

「持ち味生かして」両親期待 北斗出身阿部投手、巨人育成8位で指名



読売ジャイアンツに育成8位で指名された阿部投手（8月）

【北斗、東京】26日のプロ野球の新人選抜会議（ドラフト会議）で、北斗市出身の阿部剣友投手（18）＝札幌大谷高校3年＝が読売ジャイアンツに育成8位で指名された。

阿部投手は北斗大野小3年から大野少年ダイヤで野球を始め、北斗大野中から札幌大谷高に進学。1年秋からベンチ入りし、2018年秋の明治神宮大会、19年春のセンバツに出場。身長2メートル、体重98キロ。左投げ左打ち。

北斗市向野にある阿部投手の実家では、父の貢さん（49）、母の恵さん（48）、弟の紘大君（16）の3人がインターネット中継で見守った。貢さんは「なかなか呼ばれず胃が痛かったが、指名され『やったー！』と家族で大喜びした。身長という持ち味を生かした投手になってほしい」、恵さんは「ほっとしたの一言。チームの勝利に貢献できる選手になってくれれば」と期待を寄せた。（稲船優香）